

貢献する学校

令和5年4月27日(木)

杉並区立富士見丘中学校



<http://www.suginami-school.ed.jp/fujimigaokachu/>

学校だより

自ら考え 行動する人

校長 横田 和 長

4月1日付けで着任しました横田和長と申します。区内の松ノ木中学校より着任しました。よろしく申し上げます。本校には4年前に副校長として勤務していたこともあり、大変懐かしく、また嬉しく思っております。

まずは、お子様の御入学、御進級おめでとうございます。1年生69名を迎え、全校生徒235名で令和5年度、新学期が始まりました。

始業式後に、生徒会長たちに富士見丘中学校について尋ねました。生徒たちは生き生きとした表情で学校のことを話してくれました。富士見丘中は、あいさが盛んな学校で、委員会活動も活発。『貢献する学校』という言葉も出てきました。話を聞きながら、4年前の本校の様子を思い出しました。

富士見丘中学校は創立50周年の際、富士見丘中学校生徒会の歌が作成されました。盛んな生徒会活動という伝統は、今も受け継がれています。入学式では、新入生代表生徒も『自ら行動する人』になるよう努力していくと力強く言ってくれました。教職員一同、決意を新たに、『自ら考え行動する人』を生徒はもちろん、保護者、地域の皆様と協力しながら育てていきたいと思っております。御協力をお願いします。自ら考え行動する人は、その力を人のために役立てていくはずで、一人一人が力を伸ばし、思いやりの心を成長させることで、自分も自分の周りの人もしあわせにできます。みんなのしあわせを創る富士見丘中を目指していきます。

さて、今年度、本校はその歴史の中で、大きな転換点を迎えます。9月には、富士見丘小学校に移転し、現中学校校舎は解体工事に入ります。新校舎は、令和7年度には完成。現1年生が3年生となった3学期から新校舎での学校生活が始まる予定となっております。その間、登校経路が変わるなど、様々な御不便をおかけすることになると思います。生徒たちをはじめ、保護者の皆様も御不安や御心配があるかと思えます。

しかし、前述しましたように、生徒とともに考え、保護者、地域の皆様の御協力もいただきながら、“富士見丘中で良かった”と思えるような学校生活の充実に取り組んでいきます。



学校だけでなく、保護者、地域の方々と一緒に子供たちの教育にかかわっていくことは、子供たちの可能性を無限に広げていけると考えます。地域に根差した“富士見丘中”ならではの教育活動が展開できればと考えています。よろしく申し上げます。

令和5年度入学式「誓いの言葉」・「歓迎の言葉」

春の暖かな風が吹き、木々に若葉が芽吹くこの日に、私達は富士見丘中学校の入学式を迎えることができました。

中学校からは小学校と違い、担任の先生だけでなく、いろんな先生が入れ替わりで授業をするので、提出物の管理や委員会の事などを、先生に任せっきりではなく、自分で考えて実行できるようになりたいです。

新しく始まる部活で自分に合うのが見つかるか、またそれに馴染めるか、一段と難しくなる授業についていけるか、また僕の卒業した久我山小学校からの入学は六人と多くないので、新しい友達ができるかなど、不安な事はとてもたくさんありますが、少しずつ慣れていきたいです。

久我山小学校には「人に優しさ、自分に強さ」という目標があります。それは僕の「人とは丁寧に接したい」という考え方とも合っていて、特に「人に優しさ」の部分は意識して生活するようにはしていました。

これからはその事も大切にしながら、富士見丘中学校の目標である、「自ら行動する人」になりたいです。

校長先生を始めとする先生方、上級生の皆さん、保護者の方々、まだ中学校に慣れない、僕達にご指導よろしくお願いします。

令和5年4月7日 新入生代表

花の盛りもいつしか過ぎて、葉桜の季節になりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、六年間通い続けた小学校を卒業して新しい環境に飛び込んできた皆さんの心は期待と不安でいっぱいだと思います。

さて、中学校での生活では、小学校に比べて、自分たちで考えて行動する機会が多くなります。何をするにも皆で話しあって決める、それが中学校です。例えば、昨年度の文化祭は三年ぶりに行われたため、全学年が初めて経験する行事となりました。誰も経験したことのない文化祭で何をするのか考えた結果、クラス・学年で行う合唱に加えて有志発表が行われることになりました。やりたい生徒がやりたい出し物をする、それが有志発表です。学年を超えて生徒同士が集まり、話し合っていて、twiceの音源を使ったダンスや赤ずきんちゃんを自分たちで面白くリメイクした、おかしな赤ずきんちゃんなどの劇、漫才など、様々な発表を行いました。全学年が一つになった体育館は熱狂的な歓声に包まれました。中学生になると、小学生の時にはなかった自由が与えられます。その自由をみんなで作り上げたときに得られる一体感は、何にも代えがたい、かけがえのないものです。

話は変わりますが皆さんは入る部活を決めていますか。これから体験入部が始まります。部活は、小学校のクラブとは違い、一週間に何日も活動します。部活によっては大会やコンクールに出場することもあります。目標に向かって全力で頑張る、これも中学校の特徴の一つです。先輩や友達と接する時間も増え、とても充実した時間を過ごすことができます。

目標に向かって全力で、たとえば、勉強も例外ではありません。年に四回もある定期考査が皆さんを待ち受けています。試験科目は九つ。それらをいかに効率よく勉強するか、これが大切です。でも、友達と遊びたい、部活がしたい、これらを両立させるのは本当に大変なことです。僕は今でも定期考査前は憂鬱な気持ちになります。でも、目標があるから頑張ることができます。

中学校での生活は、小学校の生活の半分、たった三年間しかありません。その三年間で何をするのか、これは皆さん次第です。僕は、後悔のない中学校生活を送ろうと決めています。それでも、後で「ああしておけばよかった、こうしておけばよかった」と思うことが多々あります。だから、過去は変えられないけれど、未来は変えられる。どんなに大変でも、自分がやりたいと思ったことは全部やる。今は大変でも、その経験は必ず自分の糧になる。そう思って、前に進んでいます。

長くなりましたが、これから一年間、皆さんと共に学校生活を送れることを楽しみにしています。最高の一年間にしましょう。

令和5年4月7日 在校生代表

令和5年度・教職員一覧

◇ 教職員

校長	横田和長
副校長	阿部真子

	1年	2年	3年
学年主任	◇小暮夏紀(国)	◇望月利宣(社)	◇須藤信幸(数)
A組担任	辻川暢(社)	◇長澤優子(理)	森大樹(体)
B組担任	山本信太(数)	◇賀嶋盛政(国)	◇山下さとみ(音)
C組担任		瀧本廣樹(英)	
副担任	◇小暮夏紀(国)	◇望月利宣(社)	◇須藤信幸(数)
	△安島晋(技)	◇花岡萌(数)	□中島誠一(理)
	長坂亜由美(英)	村上陽向(社)	西田京子(英)
学年所属		北條佳純(養)	△村田伊佐子(養)

□指導教諭 ◇主任教諭 △非常勤教員

講師	美術	宇津木道子
	保健体育	及川弘太
	家庭科	滝川栄都子
特別支援教室専門員		栗山ゆかり
スクールカウンセラー		粕谷巧
補助教員		末田麻子
学習支援教員		浅沼重行
事務主任		南波枝里子
事務		伊藤直美
学校栄養士		井坂夏代
学校司書		星野美和子
スクールサポート スタッフ		藤崎卓男
		岡田浩太郎
部活動指導員		坂田仁志

【教務主任】 中島誠一
 【生活指導主任】 森大樹
 【進路指導主任】 賀嶋盛政
 【研究研修主任】 長澤優子
 【道徳教育推進委員】 山本信太
 【読書活動推進委員】 西田京子
 【ICT推進委員】 賀嶋盛政
 【特別支援教育コーディネーター】 長澤優子
 長坂亜由美
 【休業】 古川真珠美
 【休業】 桑野敦子

セーフティ教室 ～SNS安全教室①（1年生）～

4月14日(金)東京都都民安全推進部ファミリeルール事務局から教育企画担当マネージャーの寺田幸人さんをお招きしてSNS安全教室を行いました。

主な内容は、生徒の身近にあるTwitter、YouTube、tiktokといったアプリなどに必ずある利用規約についてです。

社会人を対象にしたアンケートでは多くがあまり読んでいないという利用規約ですが、意外にも半数以上の生徒は利用規約を読んでいると答えていました。読んでいなかった、知らなかったでは済まされない利用規約の落とし穴や、身近にある意外と知られていない利用規約について、映像やクイズを通してわかりやすく学ぶことができました。



セーフティ教室 ～SNS安全教室②（全学年）～

授業は「デジタルシチズンシップを考える」ことを主題として、インターネットや SNS を利用するうえで重要な4つの能力・知識・態度について知ることを目的に、先生方が身近な事例を演じ、生徒・保護者・教員が参加するクイズ形式で実施しました。

4つの能力・知識・態度はそれぞれ

- ① 情報力…デジタル・メディアやソーシャル・メディアの投稿の正確さや妥当性を評価すること
- ② インクルーシブ…多様な視点に対してオープンであり、ネット上の他者を尊重し、共感すること
- ③ アラート…自分の安全を確保し、オンラインの他の人のために安全な場所をつくることを知っていること
- ④ バランス…オンラインとオフラインでの自分の時間と活動の優先順位をつけることができることと位置づけ、生徒にはこれらを充実させるための、富士見丘中学校のタブレット使用の「約束」を考えてもらいました。



選択肢問題に回答中

その先に、「桃太郎電鉄教育版」など現在ある様々なデジタル教材を活用し、自律しながらも自らの学びの可能性を広げられるような中学生、さらにはインターネットという空間で「デジタルシチズンシップ」を身につけた大人へと成長することを期待しています。

5月の行事予定

日	曜日	行 事
1	月	学年朝礼（2年） 評議会
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	全校朝礼 安全指導 新入生面談始（希望者～12日）
9	火	区特定課題調査（3年）
10	水	尿検査1次
11	木	内科検診
12	金	新入生面談終 尿検査予備
13	土	土曜授業 生徒総会（正装） 部活動保護者説明会
14	日	
15	月	学年朝礼（3年） 全国学力話すこと調査（3年）

日	曜日	行 事
16	火	体力テスト始
17	水	耳鼻科検診
18	木	常任委員会
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	学年朝礼（1年） 心臓検診 都学力向上を図るための調査（3年）
23	火	
24	水	
25	木	眼科検診
26	金	避難訓練 評議会 尿検査2次
27	土	
28	日	
29	月	生徒朝礼 尿検査予備
30	火	体力テスト終
31	水	